

2017年9月29日

件名: 選挙に関する通知
マリオット・バケーション・クラブ・アジア・パシフィック

マリオット・バケーション・クラブ・アジア・パシフィック・クラブ会員各位

アジア・パシフィック・クラブ会員は、2017年に、任期3年の顧問委員会委員を2名選出します。

以下の内容の総会資料を同封しましたので、ご確認ください。

- 顧問委員会選挙の候補者の**候補者プロフィール**
- **投票用紙の提出方法**
- **投票用紙**

インターネット(proxylvoting.com/MVCI)での電子投票をご利用になれます。電子投票の受付は、2017年11月1日午前11時59分(シンガポール時間)までとなります。インターネットでの投票手続きは、投票用紙に記載された個人管理番号により、電子投票を認証するように設定されています。または、投票用紙に印を付け、署名し、日付を記入した上で、返信用封筒(料金受取人払)で下記の宛先までご郵送ください。宛先: Proxy Services Corporation, P.O. Box 9001, Brentwood, New York 11717-9804(2017年11月1日必着)。インターネットを通じて電子投票を行う場合、投票用紙は郵送しないでください。

電子投票に関するご質問は、Morrow Sodaliまで電子メール(mvci.info@morrowsodali.com)にてお問い合わせください。

選挙資料に関するご質問は、お電話(00 34 952 769 639)または電子メール(rance.ryan@vacationclub.com)にてご連絡ください。

アジア・パシフィック・クラブの顧問委員会は、2017年11月7日午前9時から、JW マリオット・プークェット・リゾート・アンド・スパ(231 Moo 3, Talang, Phuket, 83110 Thailand)にて総会を開催いたします。

総会の目的は、クラブの運営状況と2018年のクラブの運営予算の予測を見直し、総会で提起されるその他の案件を処理し、下記を検討することです。

- 顧問委員会の役員2名の選挙結果の報告。

顧問委員会は、本リゾートの管理運営に対する各会員の意見を代表するうえで重要な役割を果たします。皆様の投票と参加は、全会員の意見を顧問委員会に反映させるために重要です。この重要な選挙につき、皆様が迅速に投票されますようお願い申し上げます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

ランス・ライアン (*Rance Ryan*)

顧客体験担当地域副社長

Marriott Vacation Club®インターナショナル

マリオット・バケーション・クラブ・アジア・パシフィック
2017 年度年次選挙

候補者プロフィール

候補者はアルファベット順に記載されています。

氏名: スティーブ・ジェームズ・ベンナム (Steven James Benham)
居住地: マレーシア
職業: ゼネラルマネジャー
コメント: 「こんにちは、スティーブ・ベンナムです。私は 60 歳で、現在はブーケットで暮らしています。私は、ファイナンスとコンピュータの各学位並びに MBA をオーストラリアの大学から取得しました。私は 2014 年 4 月から現在まで、マレーシアの LNE ネットワークシステムズ社で、ゼネラルマネージャーとして勤務しています。それ以前には、Nalco Chemical Company のシンガポール本社にて財務ディレクターを務めた他、同社での 24 年間の勤務期間において様々な職務を担当しました。よろしくお願ひします。」

氏名: カム・ウイン・アラン・チョイ (Kam Wing Allan Choy)
居住地: 香港
職業: 社外／非執行取締役
コメント: 「私は、顧問委員会委員として 2 期目の再任を目指しています。香港で生まれ育ち、1980 年代半ばに仕事の関係でシンガポールに移住しました。シンガポール国籍を取得し、結婚して 2 人の娘がいます。2007 年に上場バッテリー企業の COO を退任し、現在はシンガポールの上場企業 2 社の社外／非執行取締役を務めています。それ以上の任務は引き受けておらず、2008 年にプレミア・プラス会員になりました。私は長年、MVCI の成長を目にしてきましたが、リゾート地の品質を向上させ、すべての会員にとって平等で手軽な年会費を維持しながら、予算を管理するという業務がさらに複雑性を増していると感じています。私は、このプログラムが長期的に持続可能なものとなるために貢献したいと考えます。ぜひご協力を願ひします。」

氏名: トゥエン・イエイ・タニア・ファン (Tuen Yei Tania Fan)
居住地: 香港
職業: ラーニング・ディレクター
コメント: 「タニアは、カナダのサイモン・フレーザー大学から MBA を取得し、ブリティッシュコロンビア大学から学士号 (微生物学) を取得した後、4 カ国において国際的な銀行 3 行および保険会社 1 社で勤務しました。現在は Cigna University のラーニング・ディレクターとして、香港に置かれた地域本部で勤務しています。22 年におよぶ金融業界での勤務経験において、販売、人材開発、戦略的プランニングの分野のリーダーとして、多くの役職を務めてきました。そのキャリアを北米で開始した後、2007 年以降は中国と香港に本拠を移しました。タニアは人材開発に熱意を捧げる一方で、自由時間にはゴルフ、美味しい食事、旅行などを精力的に楽しんでいます。新しい文化を学び、新しい冒険に挑戦することがとても好きです。彼女にとって、休暇のプランニングや訪れたことのない場所をリサーチするのは、仕事を越えた余暇におけるアクティビティのひとつなのです。」

氏名: シャラド・グプタ (Sharad Gupta)
居住地: 香港
職業: シッピング・プロフェッショナル
コメント: 「私は過去 8 年間にわたって MVCI のメンバーです。現在まで国際的な環境で 20 年以上にわたり勤務し、様々なレベルの大規模な外航船の運航および管理を担当してきました。私は膨大な種類の機械や人員が関わる複雑な施設の運営、維持、および予算管理につき、豊富な経験を持っています。私が顧問委員会に参加することにより、同委員会に技術的な優位性をもたらすことができ、さらに充実したベンダー管理が可能となるだけでなく、より厳格で正当な予算管理が実現すると考えています。」

マリオット・バケーション・クラブ・アジア・パシフィック
2017 年度年次選挙

候補者プロフィール

(続き)

氏名: バガワティスワー・クリシュナ・イヤー (Bagawatiswar Krishna Iyer)
居住地: シンガポール
職業: ICICI 銀行ジェネラルマネージャー兼取締役
コメント: 「シンガポールの企業での取締役としての 10 年間を含む 35 年以上の経験から、私は正しい意見や見通しをもって顧問委員会での任務を務めることができると確信しています。プロフィール: ICICI 銀行シンガポールのジェネラルマネージャー兼取締役 (2015 年 5 月に引退)。アメリカン・エクスプレス銀行シンガポールのシニアディレクター、ニューヨーク銀行シンガポール副社長、チェース・マンハッタン銀行ムンバイ (インド) のアシスタント・トレジャラー。」

氏名: スー・ロイ・リュー (Soo Loy Liew)
居住地: シンガポール
職業: コンサルタント
コメント: 「私は、広報コンサルタント企業のオーナーを務めており、同社において戦略的助言を提供すると共に、顧客企業とその製品がステークホルダーに好意的に捉えられるためにはどのような紹介を行えばよいかについて、数多くの多国籍企業に助言を提供しています。また、シンガポールにおける広報に関する業界団体 (IPRS) のカウンシルメンバーとして、2 期目を務めています。私が顧問委員会の委員に立候補した理由は、旅行やタイムシェアといった私が重要だと考える事項に対して貢献したいという熱意を持っているためです。私は、自らの職業的な経験とコミットメントにより、クラブ会員の利益のために客観的に勤務、保全でき、MVC が現在と同様に引き続き、アジア太平洋地域における業界をリードするタイムシェア・クラブとして強固な地位を維持するために貢献したいと考えています。」

氏名: バリー・ゴードン・リグビー (Barry Gordon Rigby)
居住地: マレーシア
職業: インターナショナルセールス担当バイスプレジデント
コメント: 「私は 1998 年からアジアで暮らしており (米国籍です)、2006 年からバケーション・クラブ会員です。医療機器企業の国際営業担当バイスプレジデントとして、世界中で業務を行ってきました。現在はシンガポールに居を置いています。多くの旅を経験した私ですが、私たちは「第二の故郷」であるプーケットに戻ることができ、大変嬉しく思っています。私たちはマリオット・ビーチ・クラブが本当に気に入っています。発足時会員のひとりとして、顧問委員会の委員を務めることでクラブに恩返しをしたいと考えています。私は、自らの国際的な旅行と販売経験が、バケーション・クラブの経営チームに貢献する上で非常に有益になると考えています。当クラブの高い品質基準を維持するために、より積極的に経営陣をサポートするための時間と熱意を持っています。ありがとうございます。私は、委員として務める機会が得られることを、心から望んでいます！」

マリオット・パケーション・クラブ・アジア・パシフィック
2017 年度年次選挙

候補者プロフィール

(続き)

氏名: ヴィヴェク・シャルマ (Vivek Sharma)
居住地: 香港
職業: クレディ・スイス社ディレクター
コメント: 「ヴィヴェク・シャルマは、アジア太平洋地域における金融サービスとコンサルティング分野において 15 年以上の専門的な経験を持つ、ガバナンスと戦略を重視したディレクターです。現在、クレディ・スイス社のアジア太平洋資本市場および合併と買収担当チーフ・オペレーティング・オフィサーとして、香港で勤務しています。さらに、Oxfam Hong Kong の財務および監査委員会委員と、香港に居を置く Premiere Performances 社で取締役を務めています。彼は以前、J.P.Morgan の投資銀行戦略部門に勤務していました。彼のスキルとしては、取締役会ガバナンス、戦略的プランニング、財務管理、およびリスク管理が挙げられます。ヴィヴェク・シャルマは、ケロッグ経営大学院と HKUST ビジネススクールからエグゼクティブ MBA を取得しています。また、アジア開発銀行研究所と世界銀行により、マイクロファイナンス分野の公認トレーナーに認定されています。」

氏名: ムヘンダラン・スツピアー (Muhendaran Suppiah)
居住地: マレーシア
職業: 弁護士
コメント: 「私は法務分野での 26 年の勤務経験を持ち、様々な事項に関して顧客に対する助言提供を行ってきました。さらに、以下に挙げる様々な組織で役職を務めた経験を持ちます: (i) マレーシアオリンピック委員会 - 法務・管理小委員会、(ii) アジアホッケー連盟 - 法務・懲罰委員会幹事、(iii) クアラルンプール法曹協会 (2008 年～2012 年)、(iv) マレーシア法曹協会の産業法実務委員会委員 (2000 年～現在)、(v) マレーシア・ホッケー連盟の名誉幹事 (2017 年～現在) (vi) マレーシアとインド間のビジネス連携協会会長 (2009 年～現在)。私は、これまでの自らの経験により、当クラブと会員の皆様に貢献できると考えて、顧問委員会の委員に立候補しました。」

氏名: ヤマナカ・アキヒコ (Akihiko Yamanaka)
居住地: 日本
職業: インフラストラクチャープロジェクト担当マネージャー
コメント: 「私は引き続き、効果的に管理された年会費のもとで、私たちが購入したクラブの品質を維持するという会員の共通利益を保全するための監督者の役割を継続したいと考えています。私はこれまで、顧問委員会の委員として、コンサルティング、インフラストラクチャー、および業務運営に関する自らの経験を活かして、MVC I 経営陣が提案した予算および費用計画に対して、困難な交渉を通じてであれ、現実的な料金水準を実現するために努力してきました。これまでの任期を通じて当クラブの運営について培った理解と知識 (複数のロケーションと通貨を対象とする) や、顧問委員会の他の委員および MVC I 経営陣との間における相互の信頼関係や専門家としての関係は、会員の共通利益を達成するための一助となりました。最後になりますが、年に数回、家族や友人との楽しみやリラクゼーションを提供してくれている本クラブに感謝すると同時に、本クラブの管理と投資に必要な効果的で現実的な年会費により、当クラブの品質維持に私が貢献できることを嬉しく思います。」
